

令和3年度 当初予算案のポイント

未来を拓く ひら 文教住宅都市・西宮
～ 憩い、学び、つながりのある美しいまち～

西宮市

目 次

令和3年度 西宮市当初予算案の全体像 . . . 2

1. 住環境・自然環境 . . . 3

- 旧芦原小学校グラウンド再整備事業（2期）
- 公園リニューアル事業
- 西宮浜総合公園整備事業
- 森林調査保全事業
- 市道西第178・180号線等整備事業

2. 子供・教育 . . . 6

- LINEを活用した子育て情報発信事業
- 特区小規模保育事業＋連携公立幼稚園事業
- 保育所入所選考AIシステム導入事業
- 民間保育所等整備事業
- 公立保育所改築等整備事業
- 学校情報化推進事業
- 不登校児童生徒のための教育支援センター拡充事業
- 公立小学校・義務教育学校における欠席連絡アプリの導入
- 学校施設の長寿命化改修事業
- 学校施設のトイレ環境改善事業
- 西宮養護学校校舎改築事業
- 安井小学校教育環境整備事業
- 瓦木中学校教育環境整備事業
- 西宮型コミュニティ・スクール事業
- 留守家庭児童対策施設整備事業
- 子供の居場所づくり事業

3. 福祉・健康・共生 . . . 14

- 健康ポイント事業
- 高齢者バス運賃助成事業
- 福祉タクシー利用券助成事業
- 乳幼児等医療費助成制度の拡充
- 統合新病院整備事業
- 胃内視鏡検診
- 特定不妊治療費助成事業
- 多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業

4. 都市の魅力・産業 . . . 18

- 市民力・地域力向上につながる生涯学習の推進
- 卸売市場再生整備事業

5. 環境・都市基盤、安全・安心 . . . 19

- 地球温暖化対策事業
- 給水スポット整備事業
- アスベスト飛散防止対策事業
- ごみの指定袋制度導入事業
- 白水峡公園墓地建設事業
- 西宮消防署建替事業

6. 政策推進 . . . 22

- 市民館建替事業
- 電子申請システム導入事業

※令和元年度を初年度とする第5次西宮市総合計画基本計画における施策体系に沿って記載しています。

令和3年度 西宮市当初予算案の全体像

令和3年度当初予算規模は、下表のとおりです。社会保障関係経費の伸びに加え、ワクチン接種をはじめとする新型コロナウイルス感染症対策にかかる経費により増となっています。一般会計は5年連続の増となり、阪神・淡路大震災直後の平成7年度を除くと過去最大の規模となっています。

■各会計予算規模

(単位 千円)

	R3	R2	増減額	増減率
一般会計	193,856,204	193,080,562	775,642	0.4%
特別会計	90,885,142	88,641,662	2,243,480	2.5%
企業会計	47,689,220	47,422,273	266,947	0.6%
計	332,430,566	329,144,497	3,286,069	1.0%

<当初予算案のポイント>

「文教住宅都市・西宮」の魅力を未来へと引き継ぐため、次のことに重点配分しました。

- ・新型コロナウイルス感染症対策の実施
- ・待機児童対策をはじめとした喫緊の課題への対応
- ・GIGAスクールや業務効率化のためのICT活用

1. 住環境・自然環境

■ 旧芦原小学校グラウンド再整備事業（2期）

継続

R3 予算

22,000 千円

旧芦原小学校の跡地活用について、平成30年度までの1期工事では旧校舎（本館）の解体、芝生広場等の整備、若竹通りに面した歩道の拡幅等を行った。残る2期工事では、市役所本庁舎周辺整備に伴う総合教育センター移転後の旧校舎（東館）を解体し、広場スペースを拡張するとともに、今津西線に面した歩行者スペースの拡幅と修景緑化を図る。

- ・令和3年度：詳細設計・整備工事

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・旧芦原小学校グラウンド再整備工事費 / 30,140千円 / R4



再整備後のグラウンドイメージ

■ 公園リニューアル事業

継続

R3 予算

57,500 千円

整備後30年以上を経過した都市計画公園は、施設の老朽化問題に加え、バリアフリー対策に課題がある。

本事業では、子供の遊び場としての機能、シニア等多様な世代利用に対応するバリアフリー化や健康増進機能、また防災・減災機能等について複合的に充実・向上を図るため、市民（公園利用者）の意見等を踏まえ公園全体の再整備を行う。

- ・令和3年度：学文殿公園リニューアル工事等



遊具



水飲み場と手押しポンプ

■ 西宮浜総合公園整備事業

継 続

R 3 予算

33,000 千円

平成 2 年に都市計画決定した西宮浜総合公園について、「海のpromenade公園」、「にぎわいのレクリエーション公園」、「安全・安心の公園」、「市民協働の公園」を基本理念とした整備を進める。

・令和 3 年度：自由広場整備工事等



人工芝グラウンド



大型遊具

■ 森林調査保全事業

新 規

R 3 予算

18,700 千円

市域を東西に横断する東六甲山系・北摂山系を中心に森林が分布しており、市域の約37%が森林となっている。

本事業では、温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を目的に創設された森林環境譲与税を活用し、森林全域の調査により現状を把握するとともに、今後の森林整備の方向性を検討する。あわせて住宅地等に隣接する部分では、倒木などによる災害の防止に重点を置いた調査・検討も行う。



甲山・鷺林寺方向パノラマ

■ 市道西第178・180号線等整備事業

継 続

R 3 予算

254,900 千円

歩行者・自転車の安全を確保するため、臨港線から御前浜入口までの車道及び歩道を整備する。

・令和3年度：既設防潮堤取壊し工事等



2. 子供・教育

■ LINEを活用した子育て情報発信事業

新規

R3予算

3,770 千円

現在、「みやハグ」で行っている子育て情報の発信を、市公式LINEアカウントを活用した発信に移行し、経費の縮減と利用者サービスの向上を図る。

・令和3年度：LINE拡張機能の開発、みやハグとの並行稼働

画面のイメージ



トーク画面

設定画面

■ 特区小規模保育事業 + 連携公立幼稚園事業

新規

R3予算

420,025 千円

1～3歳児の待機児童対策として、国家戦略特区制度を活用した小規模保育事業（1～3歳児対象）を整備するとともに、卒園後（4歳児以降）の受入先として、公立幼稚園に入園枠を設け、新たに預かり保育（長時間保育）を実施する。

・令和3年度：特区小規模保育事業の開設等



※ 写真はイメージです。

■ 保育所入所選考 A I システム導入事業

新規

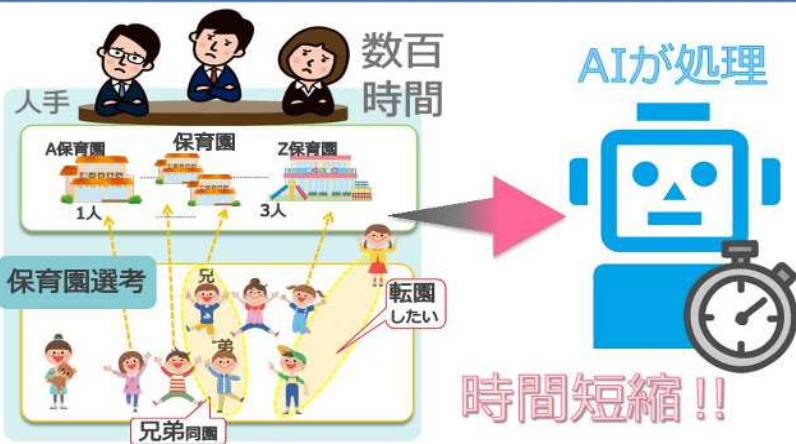
R 3 予算

2,519 千円

女性の就業率の増加や幼児教育・保育の無償化等により、保育所入所申込者数は年々増加している。これに対応するために A I による入所選考システムを導入し、業務の効率化を目指す。

・令和 3 年度：システム構築、運用開始

AIによる保育園入園選考



AI を使えば、複雑な入園選考がスムーズに完了!

■ 民間保育所等整備事業

継続

R 3 予算

2,048,295 千円

待機児童の解消に向けて、保育所・幼保連携型認定こども園等を整備する社会福祉法人等に対し、施設整備費を補助する。また、定員拡大や耐震化を目的として保育所の建替え等を実施する法人に対し、整備費用を補助する。



令和 3 年 4 月開園予定の民間保育所イメージ

■ 公立保育所改築等整備事業

継続

R 3 予算

624,406 千円

公立保育所等について、耐震診断の結果を踏まえ、該当する施設に対して順次施設の移転、建替え、改修等を実施することにより、入所児童の安全確保を図る。

・令和3年度：浜甲子園保育所移転建替工事等

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・公立保育所改築等整備事業（津門保育所・津門児童館） / 871,655千円 / R4-R5

・公立保育所仮設園舎等賃借料（津門保育所・津門留守家庭児童育成センター） / 135,040千円 / R4-R6



移転建替え後の浜甲子園保育所イメージ

■ 学校情報化推進事業

拡充

R 3 予算

693,043 千円

学校園において、教職員、児童・生徒が、ICT機器を安全かつ有効に活用することで、情報活用能力の育成と「夢のある授業・わかる授業」を実現するための環境を整備する。

・令和3年度：学校インターネット回線の増強、GIGAスクール端末導入によるサポートデスクの増強



タブレットPCを使った授業の様子

不登校児童生徒のための教育支援センター拡充事業

拡充

R3予算

59,739 千円

本市では、あすなる学級（不登校児童生徒支援施設）を設置し、市立小・中・義務教育学校に在籍する不登校の児童・生徒を対象に、社会的自立を目指して学習活動等を行っている。

近年、あすなる学級への入級のニーズが高まっており、休園した幼稚園施設等を利用し、拡充を行う。

・令和3年度：瓦木地区においてセンターの運営開始、及び塩瀬地区・山口地区において新たにセンターを開設



あすなる学級の様子

公立小学校・義務教育学校における欠席連絡アプリの導入

新規

R3予算

2,706 千円

児童生徒の欠席連絡は、近隣児童等を介した連絡帳の受け渡しや電話等により行っている。

本事業では、アプリを導入し保護者のスマートフォンやパソコンから欠席連絡を行うことにより、学校及び保護者双方の負担を軽減するとともに、感染症対策の一環として接触機会の低減を図る。



■ 学校施設の長寿命化改修事業

継 続

R 3 予算

1,505,523 千円

本市の学校施設の多くが築30年以上を経過している。効率的・効果的な予防保全による長寿命化を計画的に推進し、より良い教育環境を確保するとともに、予算の平準化とトータルコストの縮減を図るため、平成30年度に「西宮市学校施設長寿命化計画」を策定した。

本事業では、同計画に基づき、教育環境の改善と機能の向上を目的とした、外壁改修、屋上防水、空調設備改修、トイレ改修等を行う。

[空調設備改修工事の一部については、令和2年度補正予算で計上(187,200千円)し、令和3年度に繰越実施する。]

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・学校施設改修設計業務 / 73,877千円 / R4



改修後の学校施設

■ 学校施設のトイレ環境改善事業

新 規

R 3 予算

88,217 千円

本市では「西宮市学校施設長寿命化計画」に基づく長寿命化改修工事に合わせてトイレの全面改修を進めているが、同計画による改修だけでは、いわゆる学校トイレの5K（臭い、汚い、暗い、怖い、壊れている）の課題を長期にわたり抱えたままとなる。

本事業では、今後15年程度改修対象とならない築40年以上のトイレを対象に、部位改修及び洋式便器化を簡易的に行い、環境改善を促進する。



改修後のトイレ

■ 西宮養護学校校舎改築事業

継 続

R 3 予算

1,657,589 千円

昭和30年代に校舎が建築された西宮養護学校は、施設の老朽化が進むとともに、教室不足や重度化・重複化している障害等に対応するため、優先的に整備すべき学校と位置付けている。

本事業では、同校の老朽校舎の解消と児童・生徒の状況に適した教育環境を整備するため、校舎の改築を行う。工事中は旧尼崎養護学校へ仮移転する。新校舎は令和3年度に竣工予定。

・令和3年度：校舎改築工事竣工



西宮養護学校校舎改築イメージ

■ 安井小学校教育環境整備事業

継 続

R 3 予算

1,586,405 千円

昭和30年代に校舎が建築された安井小学校は、施設の老朽化が進むとともに、教室不足や運動場の面積が不十分である等、優先的に整備すべき学校と位置付けている。

本事業では、同校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築を行う。令和3年度から校舎改築工事に着手し、令和5年度から新校舎が稼働する予定。

・令和3年度：既存北・西校舎解体工事、校舎改築工事着工

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・安井小学校教育環境整備事業 / 58,970千円 / R4-R5



安井小学校校舎改築イメージ

■ 瓦木中学校教育環境整備事業

継続

R3予算

236,140 千円

昭和30年代に校舎が建築された瓦木中学校は、施設の老朽化が進むとともに、教室不足やバリアフリーが十分でない等、優先的に整備すべき学校と位置付けている。

本事業では、同校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築及び長寿命化改修を行う。令和4年度から校舎改築工事に着手し、令和6年度中に新校舎が稼働する予定。

・令和3年度：基本設計・実施設計、仮設校舎設置工事

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

- ・瓦木中学校教育環境整備事業（工事監理業務） / 99,000千円 / R4-R7
- ・瓦木中学校教育環境整備事業（先行解体工事） / 88,172千円 / R4
- ・瓦木中学校教育環境整備事業（校舎改築工事） / 4,020,560千円 / R4-R7



瓦木中学校現況

■ 西宮型コミュニティ・スクール事業

継続

R3予算

33,433 千円

学校が目指すべき教育のビジョンを保護者や地域と共有し、目標の実現に向けてともに連携・協働していくコミュニティ・スクールの導入を進める。

本事業では、現行の教育連携協議会を法定の要件を備えた学校運営協議会に移行させ、そこで話し合われた課題の解決に向けた地域学校協働活動が充実するよう、より包括的・機動的な協働活動を推進する。

・令和3年度：小学校10校、中学校2校で新規導入



地域住民、保護者、教職員による学校運営協議会

■ 留守家庭児童対策施設整備事業

継続

R3 予算

455,716 千円

共働き世帯の増加等により留守家庭児童育成センターの利用ニーズは高まり続けており、待機児童の発生や高学年児童の受入れ要望もある。

本事業では、待機児童の解消や小学4年生の受入れ、環境整備などを図るため、施設の整備、学校教室の改修等を実施する。

・令和3年度：津門留守家庭児童育成センターほか4か所（設計委託等）、春風留守家庭児童育成センターほか1か所（新築等工事）、平木留守家庭児童育成センター（教室改修）等

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・留守家庭児童対策施設整備事業（上甲子園留守家庭児童育成センター） / 15,807千円 / R4

・留守家庭児童対策施設整備事業（津門留守家庭児童育成センター） / 19,961千円 / R4



整備後の留守家庭児童育成センター

■ 子供の居場所づくり事業

継続

R3 予算

133,053 千円

本市の子育てアンケート結果では「安全・安心な遊び場の充実」を望む意見が突出しているなど、子供たちの遊び場の整備が求められている。また保育需要の高まりから留守家庭児童育成センターの待機児童問題も課題となっている。

本事業は、放課後の小学校の運動場や教室等を活用して子供たちの居場所を提供し、自由で主体的な遊びや学習を通して子供の育ちを支援する。令和元年度からは、留守家庭児童育成センターの待機児童対策にもつながるよう、実施時間を拡大するなどした「放課後キッズルーム事業」を実施している。

・令和3年度：20校区で実施（うち放課後キッズルーム事業は5校）

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・子供の居場所づくり事業委託料 / 116,509千円 / R4



放課後キッズルームの様子

3. 福祉・健康・共生

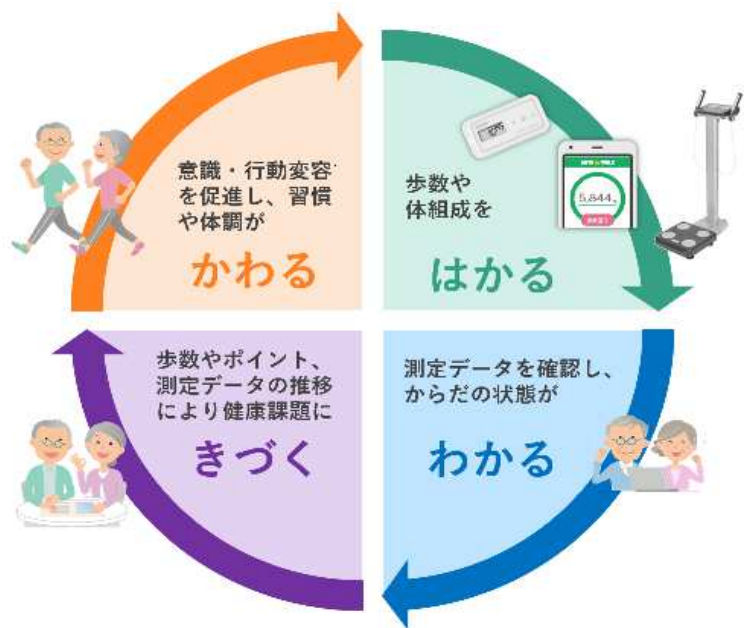
■ 健康ポイント事業

新規

R3 予算

239,176 千円

本事業は、高齢者の健康増進、介護予防及び健康寿命の延伸を目的とし、4月1日時点で70歳以上の市民を対象に、歩数計又はスマートフォンアプリを用いて計測した歩数に応じてポイントを付与するもので、令和3年10月より開始する。獲得したポイントは、商品券などの景品と交換することが可能。



■ 高齢者バス運賃助成事業

新規

R3 予算

89,799 千円

バスによる移動が必要な地域の高齢者の外出支援を行い、健康の保持等福祉の増進に寄与することを目的に、4月1日時点で本市に1年以上在住している70歳以上の市民を対象に、年額5,000円を上限としてバス利用運賃の半額を助成する。初年度となる令和3年度は、対象者全員に案内文書と登録申請書を郵送し、申請受付後に割引購入証を交付する。



■ 福祉タクシー利用券助成事業

拡 充

R 3 予算

123,685 千円

一般の交通機関の利用が困難な在宅の高齢者や障害のある方に対し、自宅と医療機関等との間の移動手段としてタクシーを利用した際の料金を助成し、外出を支援する。

令和3年度より利用券1枚で初乗料金を助成する「初乗制」から、利用券1枚の助成額が500円の「定額制」に変更するとともに、交付枚数も年間48枚から72枚に拡充する。また、対象要件についても65歳以上の高齢者については「要介護3」まで拡充する。



■ 乳幼児等医療費助成制度の拡充

拡 充

R 3 予算

1,336,897 千円

乳幼児等医療費助成制度は、乳幼児等医療費受給者証の交付を受けた方の健康保険が適用される医療費について、市が自己負担額の全部又は一部を助成し、受給者の費用負担を軽減する制度である。

子育て支援の観点から、令和3年度より、乳幼児等医療費助成制度の所得制限を見直し、所得基準額以上の世帯の児童への医療費自己負担額の一部助成を、小学3年生まで拡大する。



■ 統合新病院整備事業

継 続

R 3 予算

29,400 千円

救急医療や小児・周産期医療の充実、感染症対応機能の強化、大規模災害時の医療提供など、本市の医療環境の向上や医療課題の解消を図るため、市立中央病院と県立西宮病院の統合再編を行う。統合新病院は、アサヒビール西宮工場跡地に整備し、令和7年度に開院予定。

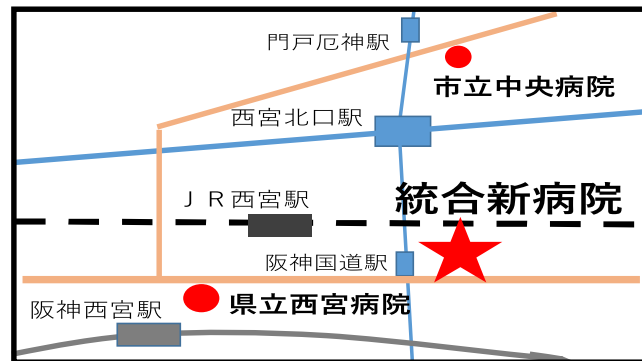
・令和3年度：基本設計・実施設計（県）



市立中央病院現況



県立西宮病院現況



■ 胃内視鏡検診

継 続

R 3 予算

25,740 千円

本市の各種がん検診は、国の定める指針に準拠して実施している。胃がん検診については、バリウムによるX線検査を実施しているが、国の指針の見直しがあり、内視鏡による検査が新たに追加された。

胃内視鏡検査は、胃X線（バリウム）検査以上に有用な検査であるとの調査報告が出ていることに加え、市民ニーズも高いことから、令和3年度後半の開始を目指す。

■ 特定不妊治療費助成事業

拡 充

R 3 予算

307,863 千円

現在、特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けられたご夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図るため、医療保険が適用されない治療費の一部を助成している。

令和4年度から不妊治療への保険適用が検討されており、保険適用されるまでの間、現行の助成制度について、所得制限の撤廃や助成額の増額等、助成内容の拡充を図る。

■ 多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業

新 規

R 3 予算

2,555 千円

多胎児を妊娠した妊婦は、単胎妊娠の場合よりも頻回の妊婦健康診査受診が推奨されるが、受診に伴う経済的負担が大きくなってしまふ。

本事業は、多胎妊婦の負担軽減を図ることを目的に、通常14回の妊婦健康診査よりも追加で受診する健康診査に係る費用について補助を行う。



4. 都市の魅力・産業

■ 市民力・地域力向上につながる生涯学習の推進

拡 充

R 3 予算

9,200 千円

誰もが自由に学び、学びを通じて人とつながり支え合うことのできる社会、学びの成果が地域活動に還元され、多様な主体が連携・協働することのできる持続可能な地域社会を構築することを目指す。

各施策分野において実施されている生涯学習事業について、部局間のコーディネートを行い、連携を深めることにより、生涯学習推進の実効性を高めるとともに、事務の効率化を図る。

そのため生涯学習事業の情報を体系的に整理したポータルサイトの立上げや、オンライン講座の開催等により、誰もが参加しやすい学びの環境づくりに努めるとともに、各公民館でワークショップを開催するなど、地域課題解決につながる話合いの場づくりを進めていく。また、民間事業者とパーソナル知育絵本共同研究事業を行う。



生涯学習大学
「宮水学園マスター講座」の様子



YouTubeによる
公民館地域学習推進委員会講座

■ 卸売市場再生整備事業

継 続

R 3 予算

16,810 千円

西宮市卸売市場は、開設後70年以上経過し、施設の老朽化などが著しいことから、平成24年度策定の「西宮市卸売市場整備基本方針」に基づき、公設市場を廃止・統合民営化の上、市街地再開発事業により、市場施設の再整備と市場機能の強化を図るとともに、都市核にふさわしいにぎわいと魅力ある都市空間の形成を目指し、地元関係者と事業推進に取り組む。（令和元年度：公設市場を廃止・統合民営化済）

・令和3年度：仮設工事



整備後の卸売市場イメージ

5. 環境・都市基盤、安全・安心

■ 地球温暖化対策事業

継続

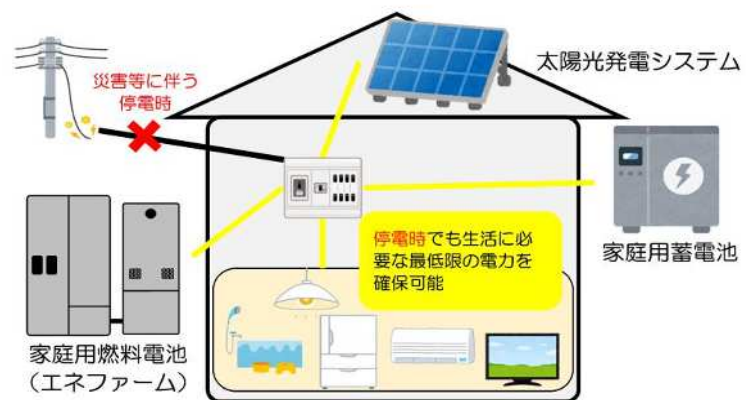
R3 予算

23,047 千円

大規模な自然災害が多発するなど国内外で地球温暖化への危機感が高まる中、実効性のある取組が必要となっている。

本事業では、家庭用のエネファーム、蓄電池（太陽光発電設備と同時設置した場合は加算）の導入に対するエコ・エネルギー設備導入促進補助事業、家庭での省エネ行動や省エネ家電の買い替えを促進する省エネチャレンジ事業、パンフレットの作成や環境学習施設の書籍の充実による啓発事業を実施するほか、西宮市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の改定を行う。

また、公共施設の具体的なLED化の計画を策定する。



エコ・エネルギー設備の導入イメージ

■ 給水スポット整備事業

新規

R3 予算

3,769 千円

世界規模での海洋汚染が問題となっているプラスチックごみの削減推進の一環として、誰もが自由に給水することが可能となる給水スポットの整備を進め、マイボトルの利用を推奨することにより、ペットボトルの排出抑制及びペットボトルの製造過程・運搬時等に排出されるCO2排出量の削減を図る。

・令和3年度：給水機運用開始



給水スポットイメージ

■ アスベスト飛散防止対策事業

継 続

R 3 予算

16,448 千円

アスベストに対する社会的関心が高まっていることや、令和10年をピークに建築物の解体工事が増加することなどを踏まえ、立入検査の強化・拡充や法改正等への対応のために、現行体制を強化し、より実効的な飛散防止対策を推進する。

・令和3年度：解体等工事現場への立入検査体制の強化、立入検査従事職員のスキルアップ、アスベストアナライザーの導入



アスベストアナライザー

■ ごみの指定袋制度導入事業

新 規

R 3 予算

35,034 千円

西宮市一般廃棄物処理基本計画に掲げる数値目標達成に向けて、一般家庭から発生する生活系ごみの排出時及び事業系一般廃棄物排出時に使用のごみ袋の指定を行うことにより、廃棄物の減量及び適正な分別の推進等を図る。

【生活系ごみ用指定袋制度導入事業】

R 3 予算 25,034千円

・令和3年度：住民向け説明会の実施、ハローごみの全戸配布等

【事業系廃棄物用指定袋制度導入事業】

R 3 予算 10,000千円

・令和3年度：ごみ質分析の実施、事業者向け説明会の実施、適正処理ハンドブックの配布等



■ 白水峡公園墓地建設事業

継続

R 3 予算

225,132 千円

合葬式墓地の整備等により、墓地を必要とする市民に廉価で良質な墓地を安定的に供給する。令和3年度から建設工事に着手し、令和5年度から公募を開始する予定としている。

・令和3年度：合葬式墓地整備



整備後の合葬式墓地イメージ

■ 西宮消防署建替事業

継続

R 3 予算

1,956,989 千円

築55年を経過した西宮消防署庁舎は、老朽化及び狭あい化に加え、耐震性の課題もあることから、本事業では、これらの課題を解決するとともに、大規模災害時の消防活動拠点として一層の機能強化を図り、本市の基幹消防署としてふさわしい庁舎に建て替える。

・令和3年度：消防庁舎棟建設工事、車庫・訓練棟建設工事、既存庁舎解体工事、旧消防待機機宿舎解体工事



建替え後の西宮消防署イメージ

6. 政策推進

■ 市民館建替事業

継続

R3 予算

50,278 千円

地域コミュニティの拠点施設として、市内22か所に設置する地区市民館のうち、耐震性に課題のある施設を順次建て替えることにより、利用者の安全性を高め、指定避難所として活用するとともに、地域活動の活性化を図る。

・令和3年度：大箇市民館（解体工事等）



建替え後の大箇市民館イメージ

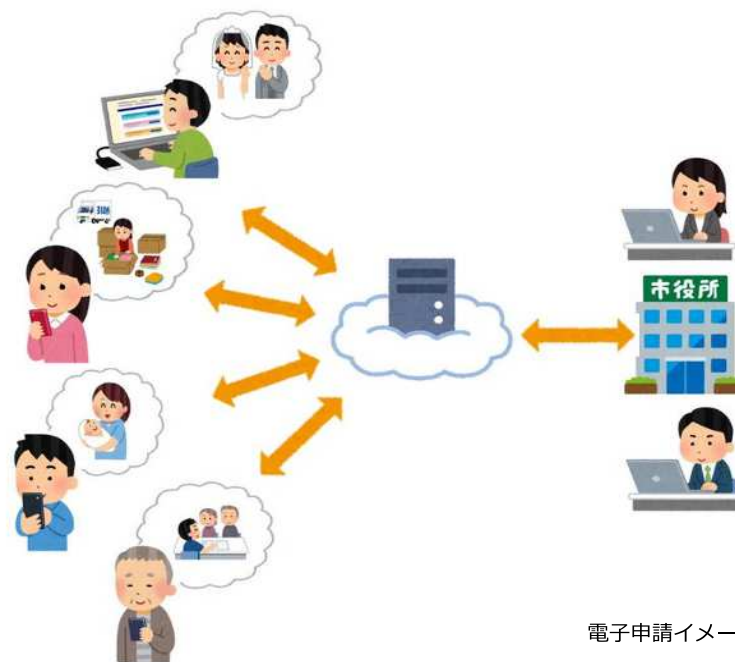
■ 電子申請システム導入事業

新規

R3 予算

26,731 千円

本市が推進するDX（デジタルトランスフォーメーション）の取組の一環として、行政手続きのオンライン化を進めるため、汎用的な電子申請システム基盤を導入する。導入に当たっては、各手続における押印や対面、添付書類の必要性などを見直しながら、市民ニーズの高い手続き等からオンライン化を推進し、順次拡大を図ることで、市民サービスの向上と業務の効率化に取り組む。



電子申請イメージ